

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	10 05 06	中期総合計画主要施策番号	3-08	担当課	部・課	建設部河川課	
事業名	治水ダム建設事業(公共【河川】)				内 線	3440	
					E-mail	kasen@pref.nagano.jp	
実施期間	H20 ~ H28	根拠法令等	河川法				
実施方法	工事委託により実施					国庫・県単	国庫補助事業

事業の概要等	目的 (必要性)	・一級河川浅川において従前から目標としてきた1/100の治水安全度を浅川ダム(治水専用ダム)建設と河川改修により確保し、沿川地域の洪水被害軽減を図る。				
	対 象	・浅川中・下流域				
	目指すべき姿	・治水専用ダムである浅川ダムを建設し、浅川の治水安全度1/100を確保し、市街化が進んでいる沿川地域の洪水被害軽減を図り、浅川流域住民の生命・財産を水害から守る。				
	事業内容	・治水専用ダムである浅川ダムを建設し、浅川の治水安全度1/100を確保し、市街化が進んでいる沿川地域の洪水被害軽減を図る。 ・補助率 国1/2、県1/2				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 (H24への繰越額1,214,168千円) 工事期間10年
	最終予算額 (A)		千円	3,863,785	3,551,190	1,800,000	
	決 算 額 (B)		千円	1,612,595	2,337,022		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	811,298	1,173,510	905,000	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	11.00	11.00	11.00	
	概算人件費 (C)		千円	-	-	-	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	1,612,595	2,337,022	1,800,000		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 < 効率指標 > 複数年にわたり、1つの構造物を施工するため、効率指標を算出できない。
	ダム本体工事	式	1	1	1	
	地すべり対策工	式	1	1	1	
	放流設備	式		1	1	
	<効率指標(単位当りコスト等)>					

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価		評価区分
	・本体工事のうち堤体コンクリート打設に着手し、工事の進捗をあげる。	H23年度は堤体コンクリートの打設に着手でき、本体工事の進捗が図られた		b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・浅川中流域は近年宅地化されており、洪水発生時の被害発生の危険度が増大しており治水対策の必要性が増大している。 ・工事実施にあたっては、有効的、効率的に進めるとともにコスト縮減に努める。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・治水専用ダムである浅川ダムを建設し、浅川の治水安全度1/100を確保し、市街化が進んでいる沿川地域の洪水被害軽減を図る必要がある。				
	特記事項	・浅川中流域は近年宅地化されており、洪水発生時の被害発生の危険度が増大しており治水対策の必要性が増大している。				